

(研修会のご案内)

中小水力発電技術に関する実務研修会

(平成22年度第1回目)

当財団では、中小水力発電開発促進事業の一環として、水力発電実務担当者(技術者)を対象とした研修会を企画実施しております。

この度、本年度第1回目(通算第89回目)の研修会を下記要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。

関係各位多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

1. 日 時 平成22年7月8日(木) 10:00～16:00
9日(金) 9:30～15:00
2. 場 所 三会堂ビル(石垣記念ホール)
〒107-0052 東京都港区赤坂一丁目9番13号
電話 03-3582-7451

(案内図参照)

お申し込み、お問合せ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋三丁目13番2号 住友不動産東池袋ビル2階

財団法人 新エネルギー財団 水力本部

電話 03-6810-0364

FAX 03-3982-5101

担 当 : 宮田、望月

研修概要

開催期間：平成22年7月8日(木)～9日(金)

| 日 | 時間 | テ マ | 主 な 内 容 |
|--------|---------------------|---|---|
| 8 日 | 10:00 ～ 10:55 | 水力開発の促進対策と現状 経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部電力基盤整備課 課長補佐 伊藤 早直 | <ul style="list-style-type: none"> 水力開発促進のための施策として、 1. 水力開発の意義 2. 開発目標 3. 水力開発の効果 4. 水力開発の課題 5. 水力開発促進のための施策の現状 6. 最近の話題 について紹介する。 |
| | 11:05 ～ 12:00 | 全量買取制度とRPS制度の方向性について 経済産業省 資源エネルギー庁 新エネルギー対策課 RPS室・再生可能エネルギー推進室 室長補佐 黒部 一隆 | <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの推進として、 1. 全量買取制度の検討状況 2. RPS制度 3. 今後の方向性 について紹介する。 |
| | 13:00 ～ 14:25 | 栃川発電所新規開発計画の概要 東京電力株式会社 信濃川電力所 土木建築グループ 副長 笠原 強造 | <ul style="list-style-type: none"> 水路式発電所の新規開発事例として、 1. 栃川発電所（出力1,000kW）の計画概要 2. 地形・地質の概要 3. 主要構造物の設計概要 4. 今後の予定 について紹介する。 |
| | 14:35 ～ 16:00 | 糠平発電所一括更新工事の概要 電源開発株式会社 水力エンジニアリング部 電気技術室 課長 西林 寿治 | <ul style="list-style-type: none"> 糠平発電所（出力42,000kW）の一括更新工事計画として、 1. 糠平発電所および一括更新工事の概要 2. 既設構造物の撤去工事の概要 3. 電気設備の設計及び施工 について紹介する。 |
| 9 日 | 9:30 ～ 10:55 | ラジアルゲートの維持管理に関する最近の研究事例 (財)電力中央研究所 地球工学研究所 構造工学領域 主任研究員 塩 竈 裕三 | <ul style="list-style-type: none"> ラジアルゲートの維持管理に関する最近の研究事例として、 1. ヒンジ支承部の摩擦抵抗モニタリング 2. ヒンジ支承部の摩擦低減実験 3. 実測応力を用いた応力照査 について紹介する。 |
| | 11:05 ～ 12:30 | 小水力発電システムの開発動向 カワキブリシステムズ株式会社 (川崎重工業株式会社) プロジェクト開発総括部 新規プロジェクト推進部 参与 神代 初義 | <ul style="list-style-type: none"> 最近の中小水力発電機器の技術動向について、 1. 小水力発電の現状 2. 発電機一体型リング水車の構造、特長 3. 大川瀬ダムにおける実証試験 について紹介する。 |
| | 13:30 ～ 14:55 | 白滝小水力発電所復旧支援および新規発電計画 (独)水資源機構 千葉用水総合管理所 成田北総管理所メンテナンスグループ 主幹 高木 悟 | <ul style="list-style-type: none"> 白滝小水力発電所の復旧技術支援の実施および新規発電計画の検討結果として、 1. 白滝発電所の概要 2. 運用改善計画の策定 3. 運用改善計画の実施 4. 新規発電計画の検討結果 について紹介する。 |

・ テーマ、内容等が変更される場合があることをあらかじめご了承ください。

定 員 150名程度（申込先着順）

参加費（ご1名につき） 賛助会員 28,000円、 一 般 32,000円

（注）賛助会員とは、当財団の事業目的に賛同し、賛助会員名簿に登載された法人に所属する方です。

申込方法

- (1) 下の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、(財)新エネルギー財団水力本部宛郵送（「実務研修会申込書在中」と記入）又はFAXでお申し込み下さい。FAXの場合は、送信確認のお電話をお願いします。
- (2) お申し込み者数が定員に達しますと、受け付けを締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。
- (3) お申し込み受付後、請求書を郵送させていただきます。参加費は、請求書記載の金融機関へお振り込み下さい。
- (4) 申込後のキャンセルはお早めにご連絡下さい。払い戻しの際は振込手数料等を差し引かせていただきます。当日キャンセルの方またはご連絡なく欠席された方にはテキスト代相当額（送料込）を請求いたします。

申込期限 平成22年6月25日（金）

----- きりとり線（ご郵送申込の場合） -----

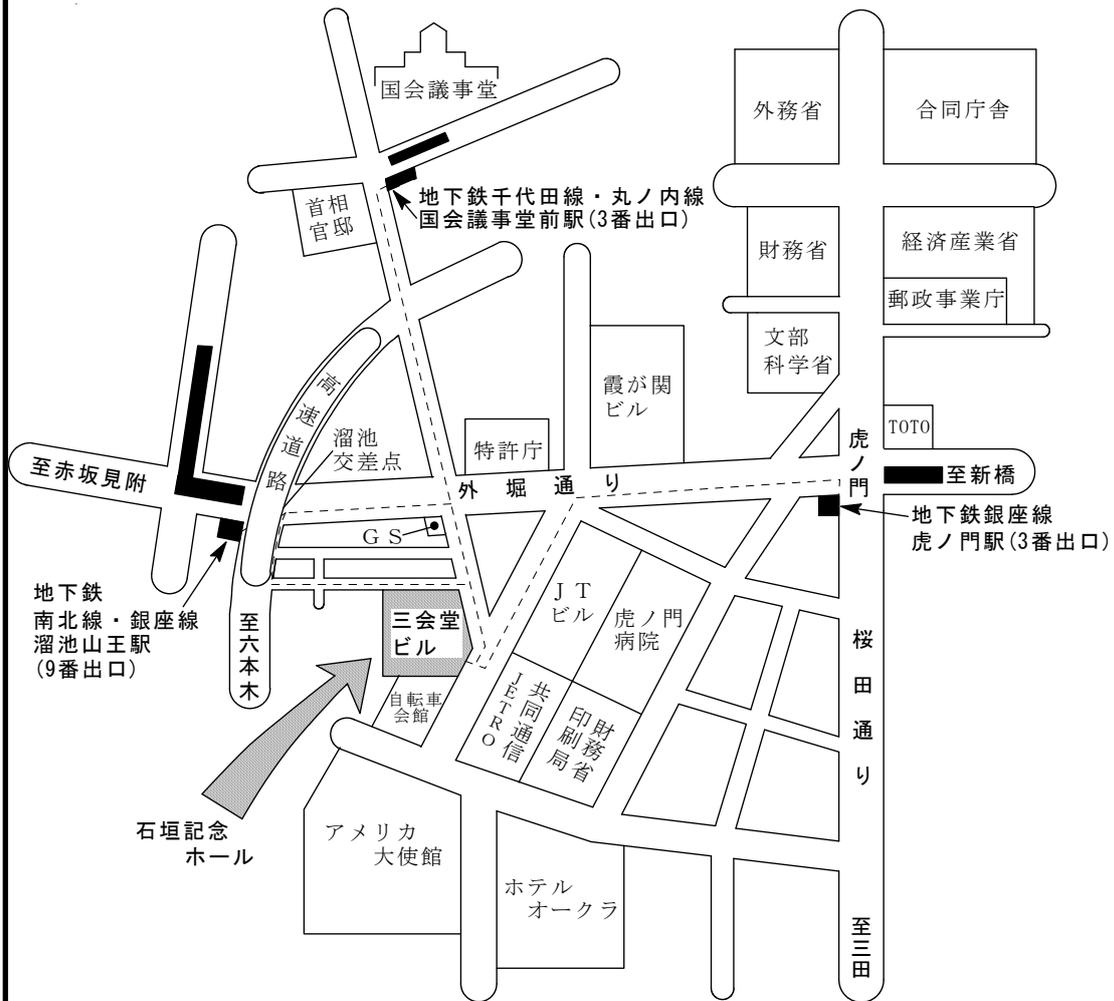
| 中小水力発電技術に関する実務研修会（第1回）申込書 | | | | | | |
|---|--------|-------------|------|-------|--------|-----------------|
| 会員区分 | | ご住所 〒 _____ | | | | |
| <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 一 般 | | | | | | |
| 団体名・企業名・ご所属部署名 | | | | | | |
| TEL () | | | | | | |
| ご参加者氏名 | ご所属部課名 | 職種 | 経験年数 | ご参加実績 | 合計 | |
| 1 | | | 年 | 回 | _____名 | |
| 2 | | | 年 | 回 | | |
| 3 | | | 年 | 回 | _____円 | |
| 通信欄(連絡事項等) | | | | | | 受付番号 (財団利用欄) |

- ・「職種」欄には、土木・電気・機械等の職種をご記入下さい。
- ・「経験年数」欄には、水力発電関係業務に従事された年数をご記入下さい。
- ・「ご参加実績」欄には、これまで当実務研修会に参加いただいた回数をご記入下さい。
- ・通信欄は、請求書宛名ご指定等、財団への連絡事項や、財団からの連絡窓口担当様の指定等にご利用下さい。ご指定のない場合は、ご参加者氏名欄1.にご記名の方をご連絡先とさせていただきます。

三会堂ビル(石垣記念ホール)案内図

東京都港区赤坂1丁目9番13号三会堂ビル

03-3582-7451(代)



●交通ご案内

- J R 新橋駅下車タクシー7分
- 地下鉄 南北線・銀座線溜池山王駅下車(9番出口)徒歩4分
- 地下鉄 銀座線虎ノ門駅下車(3番出口)徒歩5分
- 地下鉄 千代田線・丸ノ内線国会議事堂前駅下車(3番出口)徒歩7分

羽田空港より

羽田空港 $\xrightarrow[21分]{東京モノレール}$ 浜松町 $\xrightarrow[2分]{山手線内回り}$ 新橋 $\xrightarrow[2分]{営団銀座線}$ 虎ノ門